

# はつらつ座安っ子



【学校だより:令和2年4月 第1号】  
豊見城市立座安小学校

なかよく かしこく たくましく

～主体的に他者と協働し、豊かな学び方を身に付け、夢や目標を持って生きる子～

座安小学校の全職員は、子どもたち1人ひとりを認め、受け入れ、持っている「可能性を拓き伸ばす教育」の実践をめざし、全力でがんばります！

## 今度、校長として赴任してきました！

自己紹介します！

\*HP用なので、個人情報はお〇などで表記します。後日紙媒体にて配布します。  
昭和〇〇年〇〇市生まれ、現在〇〇歳の熊顔の男です。(よくA & Wのベアー似と言われます)

妻1人、子どもは〇人、孫〇人のおじいちゃんです。

〇〇幼→小→中→高校と進学し、卒業後は溶接工として南部の工業所で勤務しました。しかし夢であった小学校教師をあきらめきれず浪人後、〇〇大学へ。(大学在学中は、わけあって1年休学し、出稼ぎでためた資金で日本一周をしました！)



平成〇年、〇〇小学校に新採用。今年度で教師生活〇〇年目を迎えています。平成22年4月から平成25年10月まで、教頭として座安小学校に勤務していました。豊崎小への分離、校舎改築のためのプレハブ校舎での生活、新校舎への引っ越しなど、怒濤の座安小時代を経験しました。



そんな中で、子どもたちには素直さや明るさ、伸びていこうとする力強さをとても強く感じました。また家庭や地域の優しさ、あたたかさ、学校への協力に労を惜しまない献身的な姿勢や活動には、感銘を受けたと同時に大変お世話になりました。私は座安小学校に育ててもらい、成長させていただきました。

私は座安小学校に恩返しのためやってきました。子どもたちの安心・安全の徹底とより良い生きる力の育成はもちろんのこと、家庭や地域をより元気にしていくことにも力を注いでいきたいです。保護者の皆様、どうか座安小学校に力をおかし下さい。子どもたちのより良い育ちを家庭や地域と一緒に取り組んでいきたいです。

## 新たに、14名の職員が着任！

3月の別れは寂しいですが、それは4月の出会いの喜びにつながっているように思います。新たなスタートはいつも出会いから始まります。大変な状況の昨今ではありますが、素敵な出会いが今年も座安小にはありました。

玄関先に、新しい先生方のお名前が掲示されてます。

今後はこれまでの職員とともに、チーム、いえファミリーのように良さも悪さも認め、励まし、カバーし合っていきたいと思います。子どもたちだけでなく、我々教職員も「なかよく かしこく たくましく」成長していきます。

令和2年度の座安小ファミリーを紹介します！！

担当	氏名	担当	氏名	担当	氏名	担当	氏名
校長							
教頭							
教務							
1の1							
1の2							
1の3							
2の1							
2の2							
2の3							
3の1							

# 学校再開後に、全教職員のご紹介をいたします。

親業と教師業は似ていて、つながっています。学校と家庭との連携で最も重要なことは、「子どもを認めること」を共有していくことだと考えます。少し字が小さくなりますが、コラムを掲載します。

## 努力を認められると力になるぞ！

やる気が起こると脳内にじんわり湧いてくると言われる「甲状腺刺激放出ホルモン」。通称「やる気ホルモン」とも言われているようですが、どうすればやる気ホルモンが分泌され、子どもたちのやる気を引き出すのでしょうか。

やる気ホルモンは、それをすることが楽しかったり、好奇心が満たされたり、やり遂げたときにご褒美がもらえるとわかっているときなどに分泌されます。つまり、精神的であれ、物質的であれ、何らかの報酬がやる気を引き出すのでしょうか。その中で、もっとも手軽で効果のあるのが「認めてほめる」「励ます」などの言葉の報酬だと言われています。

投げかける言葉を10としたとき「7つ認めてほめて」「2つ励まし」「1つ叱る」を心がけましょう。但し、子どもに伝わる言葉でほめて、励まし、叱ることが重要です。そのためには日頃から子どもとコミュニケーションをとることが不可欠だと思います。

お父さん！お母さん！忙しい中にもゆとりを見つけ、子どもとのコミュニケーションと、お子さんの良いところ、がんばってほしいところを大いに認め、ほめ、励まして下さいね。では次に、保護者の皆様にしてほしい、「子どものやる気を引き出す5つの習慣」をお知らせしたいと思います。（ある本から抜粋しました）



### 【習慣その1】

「小さな努力をたくさん認める！そしてありがとう！」

～結果だけではなく、努力しているプロセスにも目を向けよう！～

### 【習慣その2】

「うまくいかなかったときこそ『話を聴く』」

～失敗はその子の問題。じっくり話を聴いてあげ、その子自身が解決します～

### 【習慣その3】

「好きなことに没頭する時間を与える」

～ひとつのことに集中し、完全燃焼するクセを！ルールは相談して決めよう～

### 【習慣その4】

「どうしても叱りたいときは1日待つ」

～冷静になって、事実をしかろう！ I（アイ）メッセージが大切です～

### 【習慣その5】

「叱るときは『サンドイッチ』」

～上手なしかり方は、「ほめて」「叱って」「ほめる」こと